



GO:PIANO 88
DIGITAL PIANO

取扱説明書

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（「安全上のご注意」チラシ）をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

© 2017 ローランド株式会社

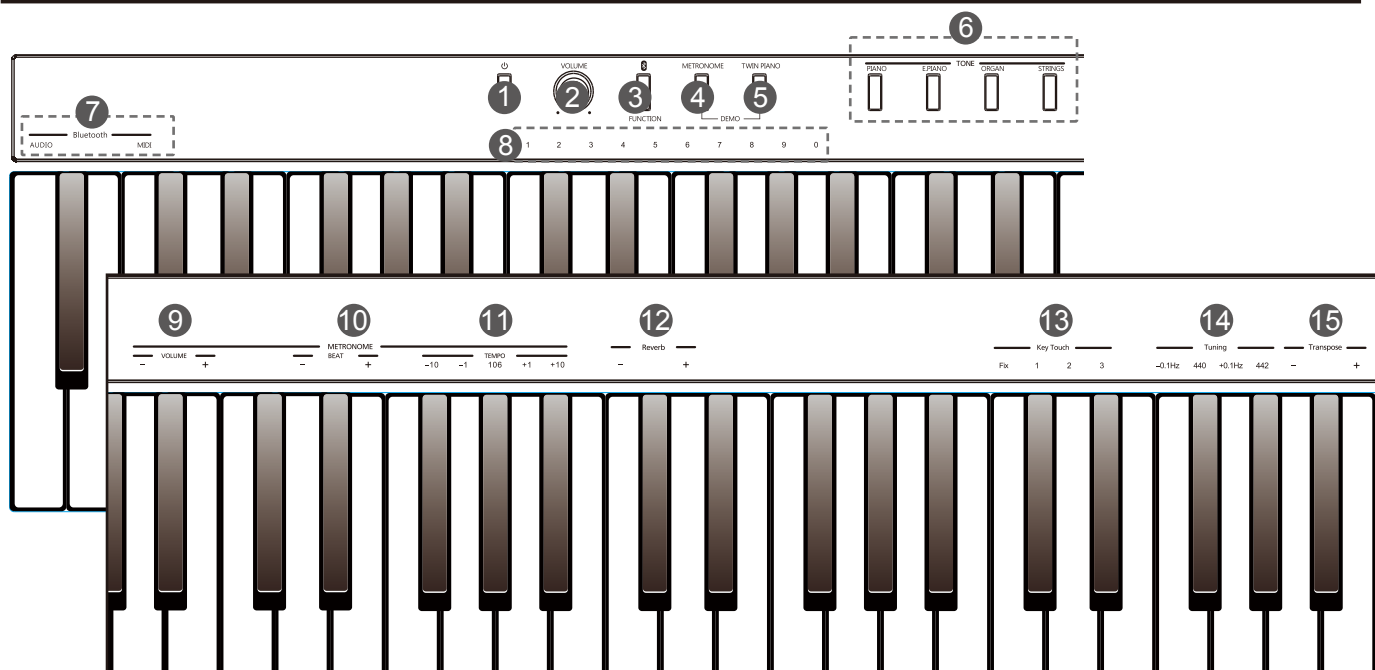
知的財産権について

- 第三者の著作物（音楽作品、映像作品、放送、実演、その他）の一部または全部を、権利者に無断で録音、録画、複製あるいは改変し、配布、販売、貸与、上演、放送などを行うことは法律で禁じられています。
- 第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本製品を使用しないでください。お客様が本製品を用いて他者の著作権を侵害しても、当社は一切責任を負いません。
- 製品に内蔵、付属されたコンテンツ（音色波形データ、スタイル・データ、伴奏パターン、フレーズ・データ、オーディオ・ループ、画像データなど）の著作権は当社が保有しています。
- 製品に内蔵、付属されたコンテンツ（ただしデモ曲などの楽曲データは除く）を素材として、お客様が新たな作品を制作、演奏、録音、配布をすることに関しては、当社の許諾を必要としません。
- 製品に内蔵、付属されたコンテンツを、そのまま、もしくは酷似した形態で取り出し、別の記録媒体に固定して配布したり、コンピューター・ネットワークを通じて公開したりすることはできません。
- Roland は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。
- 文中記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

各部の名称とはたらき	
フロント・パネル.....	4
リア・パネル.....	5
セットアップ	
電源の接続.....	5
譜面立ての取り付け.....	5
接続	
ヘッドホンの接続.....	6
オーディオ機器の接続.....	6
ペダルの接続.....	6
パソコンの接続.....	6
電源を入れる／切る	7
全体の音量の調節	7
内蔵曲の演奏	7
音色	
音色の選択.....	8
2 種類の音色を重ね合わせる.....	8
Key Touch.....	8
リバーブ	9
メトロノーム	9
テンポ	10
トランスポーズ	10
マスター・チューニング	10
Twin Piano	11
Bluetooth	11
MIDI 出力	11
Auto Power Off	12
故障かな？と思ったら	12
仕様	13
資料	
音色一覧.....	13
内蔵曲一覧.....	13
操作方法一覧（ボタンとキーの組み合わせ）.....	14
MIDI インプリメンテーション・チャート.....	15

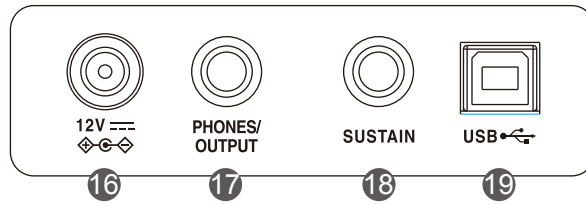
各部の名称とはたらき

フロント・パネル



- [POWER] スイッチ**
電源をオンまたはオフにします。
- [VOLUME] ノブ**
全体の音量を調節します。
- [FUNCTION] ボタン**
このボタンを押しながら他のキーを押すと、そのキーの第 2 機能を実行できます。
- [METRONOME] ボタン**
メトロノームをオンまたはオフにします。
[METRONOME] と [TWIN PIANO] を同時に押すと、デモ・モードになります。
- [TWIN PIANO] ボタン**
Twin Piano 機能をオンまたはオフにします。
[METRONOME] と [TWIN PIANO] を同時に押すと、デモ・モードになります。
- [TONE] ボタン**
これらのボタンのいずれかを押すと、内蔵された音色から選択できます。
- [Bluetooth] キー**
[FUNCTION] を押しながらこれらのキーのいずれかを押すと、関連する Bluetooth 接続が無効になります。
- [1~9~0] キー**
[METRONOME] を押しながらこれらのキーを押すと、テンポ値を入力できます。
[METRONOME] と [TWIN PIANO] を同時に押しながらこれらのキーのいずれかを押すと、内蔵曲を選択できます。
- [VOLUME] キー**
[FUNCTION] または [METRONOME] を押しながらこれらのキーのいずれかを押して、メトロノームの音量を調節できます。
- [BEAT] キー**
[FUNCTION] または [METRONOME] を押しながらこれらのキーのいずれかを押して、メトロノームの拍子を設定できます。
- [TEMPO] キー**
[FUNCTION] または [METRONOME] を押しながらこれらのキーのいずれかを押して、テンポ値を編集できます。
- [Reverb] キー**
[FUNCTION] を押しながらこれらのキーのいずれかを押して、リバーブ・レベルを調節できます。
- [Key Touch] キー**
[FUNCTION] を押しながらこれらのキーのいずれかを押して、適切なタッチ・レベルを選択できます。
- [Tuning] キー**
[FUNCTION] を押しながらこれらのキーのいずれかを押して、現在のチューニングを調節できます。
- [Transpose] キー**
[FUNCTION] を押しながらこれらのキーのいずれかを押して、トランスポーズ値を調節できます。

リア・パネル



16. DC IN 端子

指定された電源アダプターを接続します。

17. PHONES/OUTPUT 端子

ステレオ・ヘッドホンや外部オーディオ機器を接続します。

18. SUSTAIN 端子

付属のペダルを接続します。

19. USB 端子

パソコンに接続します。

セットアップ

電源の接続

付属する電源アダプターまたは電池を使って本機を駆動することができます。

電源アダプターを使用する場合：

1. ご使用になる地域のコンセント形状に合わせたアタッチメント・プラグを、イラストに従って、専用電源アダプター本体の溝に合わせてはめ込んでください。
2. 電源アダプターの一方の端をリア・パネルのDC IN端子に接続します。
3. 電源アダプターを適切な AC コンセントに差し込みます。

注：

1. 電源アダプターのアタッチメント・プラグは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。また、付属のアタッチメント・プラグ以外を、電源アダプターに使用しないでください。
2. 安全のため、使用していない場合や雷の際は本機器をコンセントから抜いてください。

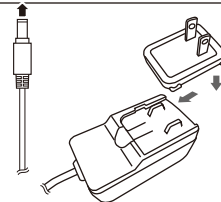
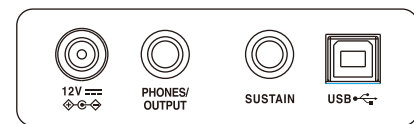
電池を使う場合：

単1形アルカリ乾電池または同等品を6本使用します。

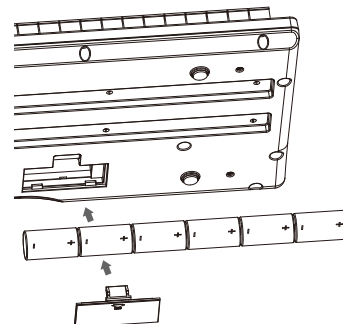
1. 本体底面にある電池ボタンを開きます。
2. キャビネットの極性表示に注意しながら電池を入れます。
3. 電池ボタンを確実に閉めます。

注：

1. 新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないでください。
2. 違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。
3. 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。

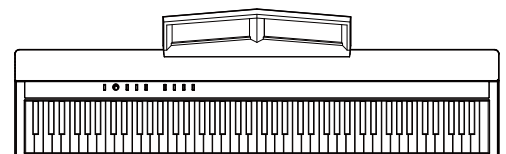


プラグの形状は地域によって異なります



譜面立ての取り付け

本機には譜面立てが付属しており、パネル後部の差込口に挿入することによって簡単に取り付けることができます。



接続

ヘッドホンの接続

標準的なステレオ・ヘッドホンを PHONES/OUTPUT 端子に接続します。

Phones Sense 機能をオンにします。

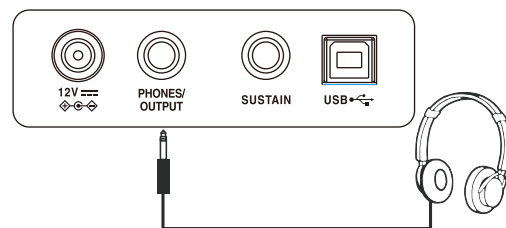
[FUNCTION] を押しながら [F7] のキーを押すと、Phones Sense 機能がオンになります。ヘッドホンが接続されていると、内部スピーカーはミュートされます。音はヘッドホンからのみ出力されます。

Phones Sense 機能をオフにします。

[FUNCTION] を押しながら [F#7] のキーを押すと、Phones Sense 機能がオフになります。ヘッドホンが接続されていると、音はヘッドホンとスピーカーの両方から出力されます。

注：

聴力低下の危険を避けるため、高い音量レベルで長時間ヘッドホンを使用することのないようにしてください。



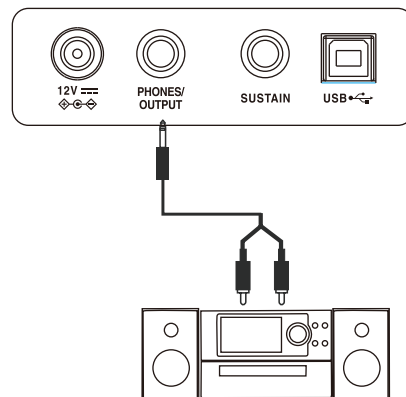
オーディオ機器の接続

PHONES/OUTPUT 端子からは、本機の出力がキーボード・アンプ、ステレオ・サウンド・システム、ミキシング・コンソール、録音インターフェイスなどの外部オーディオ機器に送られます。

オーディオ・ケーブルを使用して、本機の PHONES/OUTPUT 端子を外部オーディオ機器の INPUT 端子に接続してください。

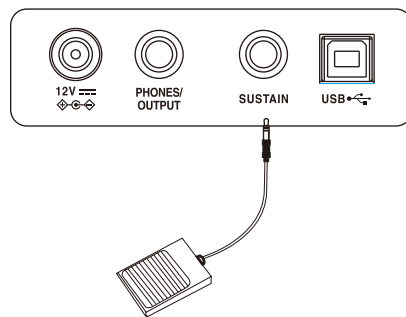
注：

1. 外部機器を接続または取り外す前に、すべての機器の電源をオフにしてください。
2. スピーカーの損傷を避けるため、電源をオンにする前に全体の音量レベルを最小にしてください。



ペダルの接続

SUSTAIN端子に付属のペダルを接続します。ペダルを踏んで鍵盤を弾くと、音がより長く持続します。



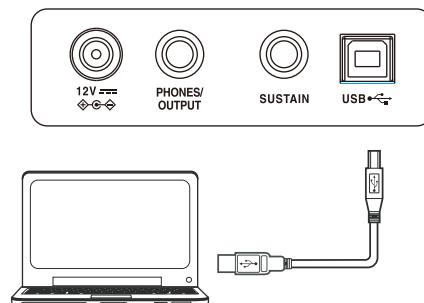
パソコンの接続

標準的な USB ケーブルを使用して、本機の USB 端子をパソコンの USB ポートに接続します。

USBを使用すると、鍵盤で演奏したMIDIデータをパソコンに保存したり、パソコンで再生中のMIDIデータを本機のスピーカーから出力したりすることができます。

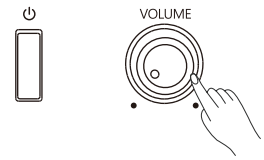
注：

パソコンのソフトウェアを設定する際は、USB MIDI 機器を入力と出力の両方に設定することのないようにしてください。そうでないと、鍵盤を弾く際に音が重なります。



電源を入れる／切る

1. 本機が電源に正しく接続されていることを確認します。
2. [VOLUME]ノブを反時計回りに回して、全体の音量レベルを最小にします。
3. [POWER]スイッチを押します。ボタンの LED が点灯し、本機の電源がオンになったことを示します。
4. 本機の電源をオフにできる状態になったら、[POWER] スwitchを 1 秒間押し続けます。ボタンの LED がオフになります。



注：

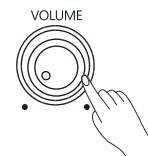
省エネルギーのため、本機器は 30 分間使用しないと自動的に電源が切れます(「Auto Power Off」を参照)。

全体の音量の調節

[VOLUME] ノブを時計回りに回すと全体の音量が大きくなり、反時計回りに回すと音量が小さくなります。ご希望の音量レベルになるように調節してください。

注：

スピーカーから音が出ない場合は、全体の音量が低すぎないかどうかを確認してください。その後、Phones Sense 機能が使用中で、ヘッドホンが PHONES 端子に接続されているためにスピーカーがミュートされていないかを確認してください。



内蔵曲の演奏

本機には 10 種類の美しい曲が内蔵されています。詳しくは「内蔵曲一覧」をご覧ください。

内蔵曲を再生します。

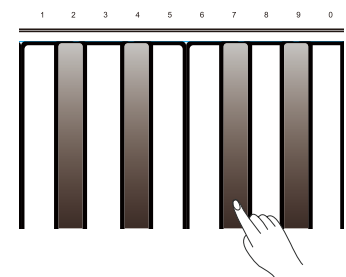
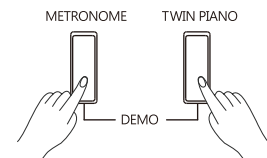
[METRONOME] と [TWIN PIANO] のボタンを同時に押すとデモ・モードになり、内蔵曲の連続ループ再生が始まります。

内蔵曲を選びます。

[METRONOME] と [TWIN PIANO] のボタンを同時に押しながら [1~9~0] のキーのいずれかを押して、ご希望の内蔵曲を選択できます。

内蔵曲の再生を停止します。

[METRONOME] と [TWIN PIANO] のボタンを同時に押すと、内蔵曲の再生が停止してデモ・モードが終了します。

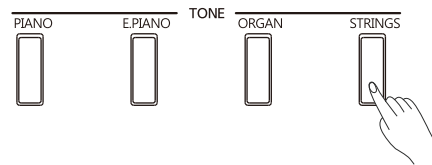


音色

音色の選択

本機には 4 種類の音色が内蔵されています。詳しくは「音色一覧」をご覧ください。

[TONE] ボタンのいずれかを押して、ご希望の音色を選択できます。選択した音色のボタン LED が点灯します。

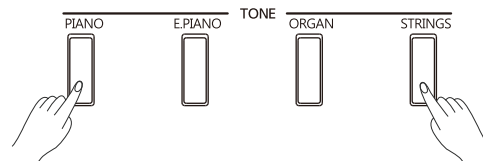


2 種類の音色を重ね合わせる

デュアル・モードを使用すると、2 種類の音色を重ね合わせてよりリッチなサウンドを作り出すことができます。

2 つの [TONE] ボタンを押すとデュアル・モードになります。最初に押した [TONE] ボタンによって基本の音色（音色 1）が設定され、2 番目に押した [TONE] ボタンによって重ねる音色（音色 2）が設定されます。

デュアル・モードで鍵盤を弾くと、2 種類の楽器を同時に演奏しているかのように 2 種類の音色が同時に鳴ります。

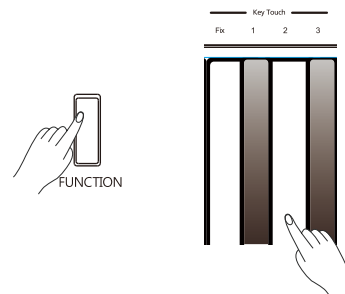


Key Touch

Key Touch 機能を使用すると、演奏時の力の入れ具合に対応する音の大きさを柔軟に調節することができます。

[FUNCTION] を押しながら [Key Touch] キーのいずれかを押して、適切なタッチ・レベルを選択してください。

3 種類のタッチ設定があります（Fix、1～3）。初期設定は「2」です。「Fix」を選ぶと、鍵盤を弾く力の強弱にかかわらず音量レベルが固定されます。

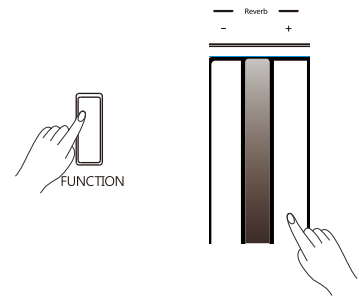


パラメーター	説明
Fix	固定
1	軽い
2	中程度
3	重い

リバーブ

[FUNCTION] を押しながら [Reverb] キーのいずれかを押しと、リバーブ・レベルを 0 ～ 10 の範囲で設定できます。

[FUNCTION] を押しながら [Reverb] キー内の黒鍵を押すと、初期設定に戻ります。リバーブ・レベルが 0 に設定されているとき、リバーブの効果はありません。



メトロノーム

メトロノームを使用すると、設定済みのテンポで練習するのに役立つ拍子が鳴り続けます。

メトロノームをオンまたはオフにします。

[METRONOME] ボタンを押すと、この機能がオンまたはオフになります。メトロノームの使用時には、ボタンのインジケーターが現在のテンポに合わせて点滅します。



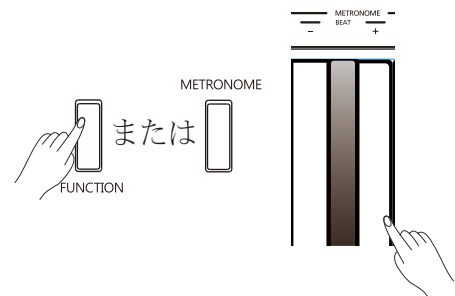
メトロノームの拍子を変えます。

本機には 6 種類の拍子が内蔵されています (0、2 ～ 6)。

[FUNCTION] または [METRONOME] を押しながら [BEAT] キーのいずれかを押し、メトロノームの拍子を設定できます。

[FUNCTION] または [METRONOME] を押しながら [BEAT] キー内の黒鍵を押すと、初期設定に戻ります。

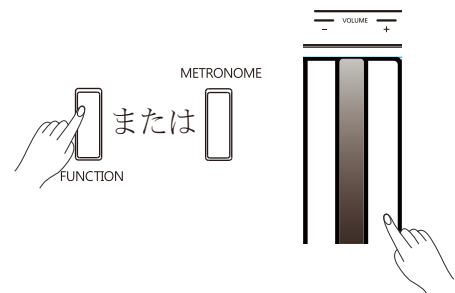
[METRONOME] を押しながら [A0] ～ [D1] のキーを押して、拍子の種類を選択できます。詳しくは「操作方法一覧 (ボタンとキーの組み合わせ)」をご覧ください。



メトロノームの音量を調節します。

[FUNCTION] または [METRONOME] を押しながら [VOLUME] キーのいずれかを押し、音量を 1 ～ 10 の範囲で設定できます。

[FUNCTION] または [METRONOME] を押しながら [VOLUME] キー内の黒鍵を押すと、初期設定に戻ります。

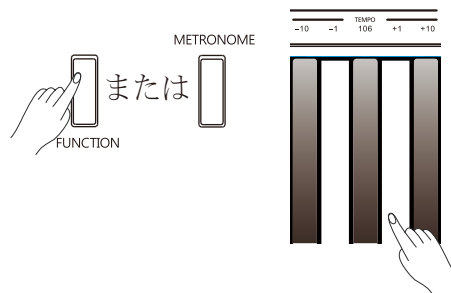


テンポ

テンポは次の方法で設定できます。

[FUNCTION] または [METRONOME] を押しながら [TEMPO] キーのいずれかを押し、ご希望のテンポを設定します。

[METRONOME] を押しながら [1~9~0] のキーを押して、テンポ値を設定します。たとえば、テンポ値 64 を入力するには、[0]、[6]、[4] を順番に押します。

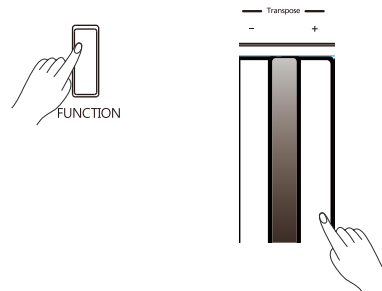


トランスポーズ

トランスポーズ機能を使用すると、本機全体のピッチを -6 ~ +5 の範囲内の半音単位で上下に移調することができます。

[FUNCTION] を押しながら [Transpose] キーのいずれかを押し、トランスポーズ値を設定できます。たとえば、トランスポーズ値を -5 に設定すると、「ド (C)」の鍵を押したときに「ソ (G)」の音が聞こえます。

[FUNCTION] を押しながら [Transpose] キー内の黒鍵を押すと、初期設定に戻ります。



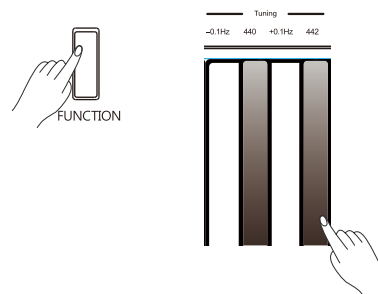
パラメーター	説明
+1	全体のピッチを半音上げます。
-1	全体のピッチを半音下げます。

マスター・チューニング

この機能を使用すると、本機のピッチが 415.3Hz ~ 466.2Hz の範囲内で 0.1Hz ずつ大きくなります。

[FUNCTION] を押しながら [Tuning] キーのいずれかを押し、鍵盤のピッチを調節できます。たとえば、[FUNCTION] を押しながら [440] のキーを押すと、チューニングは 440Hz に設定されます。

パラメーター	説明
+0.1Hz	ピッチを 0.1Hz 上げます。
-0.1Hz	ピッチを 0.1Hz 下げます。



Twin Piano

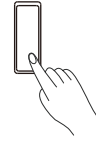
Twin Piano 機能を使用すると、鍵盤が同じピッチと音色を持つ 2 つの領域に分かれます。これは、友人やインストラクターと一緒に演奏するときに便利です。

1. [TWIN PIANO] ボタンを押すとこの機能がオンになります。ボタンの LED が点灯します。初期設定の境目は C4 です。
2. Twin Piano 機能をオンにする前に基本の音色を選ぶと、それが両方の領域の音色になります。[TONE] ボタンのいずれかを押し、ご希望の音色を選択できます。
3. [TWIN PIANO] ボタンを再び押すとこの機能がオフになります。ボタンの LED がオフになります。

注：

1. Twin Piano 機能はデモ・モードでは使用できません。
2. Twin Piano 機能の使用時、デュアル・モードは使用できません。

TWIN PIANO



Bluetooth

Bluetooth ペアリング

Bluetooth 機能は初期設定でオンになっています。本機は外部 Bluetooth 機器とペアリングすることができます。

本機の Bluetooth オーディオ名はGO:PIANO88 AUDIO です。

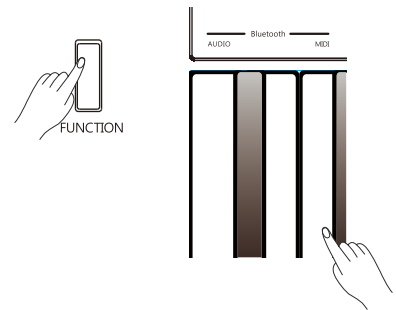
本機の Bluetooth MIDI 名はGO:PIANO88 です。

Bluetooth 接続の無効化

[FUNCTION] を押しながら [AUDIO] キーを押すと、Bluetooth オーディオが切断されます。

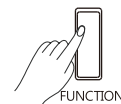
[FUNCTION] を押しながら [MIDI] キーを押すと、Bluetooth MIDI が切断されます。

Bluetooth 接続が無効になっている場合は、ペアリングを行うことによって Bluetooth 接続を再び有効にすることができます。



MIDI 出力

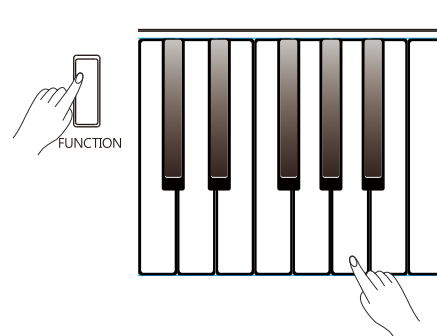
[FUNCTION] を押しながら [C2] ~ [D#3] のキーを押して、MIDI 出力チャンネルを割り当てることができます。詳しくは「操作方法一覧（ボタンとキーの組み合わせ）」をご覧ください。



Auto Power Off

本機は 30 分間使用しないと自動的に電源が切れます。この機能は無効にしたり時間の設定を変えたりできます。

1. この機能は無効にするには、[FUNCTION] を押しながら [C8] のキー（鍵盤右端の鍵）を押します。
2. 時間を 240 分に設定するには、[FUNCTION] を押しながら [B7] のキーを押します。
3. 時間を 30 分に設定するには、[FUNCTION] を押しながら [A#7] のキーを押します。
4. 時間を 10 分に設定するには、[FUNCTION] を押しながら [A7] のキーを押します。



故障かな？と思ったら

問題	考えられる原因と解決策
電源を ON/OFF にするたびに、スピーカーからポンという音が出力されます。	これは正常な動作であり、心配する必要はありません。
鍵盤を弾くときにスピーカーから音が出ません。	1. 全体の音量が低すぎないかどうかを確認してください。 2. ヘッドホンが PHONES 端子に接続されていないかどうかを確認してください。
携帯電話を使うときに雑音が聞こえます。	携帯電話を本機の近くで使用すると、電波の干渉が発生する可能性があります。これを防ぐには、携帯電話の電源をオフにするか、本機から離れたところで使用してください。
本機をパソコンに接続したときに認識されません。	USB ケーブルがきちんと接続されているかどうかを確認してください。パソコンの別の USB ポートに接続してみてください。本機はプラグアンドプレイに対応しており、ドライバーをインストールしなくても動作します。
ペダルが反応しません。	ペダルのケーブルがきちんと接続されているかどうかを確認してください。
一定時間後に電源が切れます。	所定の期間使用しなかった場合、本機は Auto Power Off 機能によって電源がオフになります。Auto Power Off 機能を設定する方法については、本書の「Auto Power Off」を参照してください。

鍵盤	
鍵盤	88 鍵、タッチ応答あり
タッチの反応	3 種類、オフ
音色	
ポリフォニー（最大）	128
音色	4
レイヤー	あり
Twin Piano	あり
効果	
リバーブ	1 種類、レベル 0 ~ 10
ソング	
内蔵曲	10 曲
ピッチの調節	
トランスポーズ	-6 ~ +5
チューニング	415.3Hz ~ 466.2Hz
その他の機能	
メトロノーム	メトロノームの拍子：0、2 ~ 6 メトロノームの音量：1 ~ 10
テンポ	30 ~ 280
その他のコントロール	MIDI 出力チャンネル Bluetooth オーディオ Bluetooth MIDI

接続	
外部接続と機能拡張	USB MIDI、Bluetooth
ヘッドホン	標準的なステレオ・ヘッドホン
ペダル	サステイン
USB	USB MIDI
出力	あり（PHONES 端子）
電源	
電源	DC12V / 2A
電池	単1形アルカリ乾電池または同等品 × 6
電源オフ保護	あり
アンプとスピーカー	
アンプ	10W x 2
スピーカー	[15cm x 6cm] x 2
外形寸法と質量	
幅×奥行×高さ（mm）	1283×292×87
質量（kg）	7.0

* 本書に記載の仕様と説明は参考用により提供されており、予告なしに変更されることがあります。

音色一覧

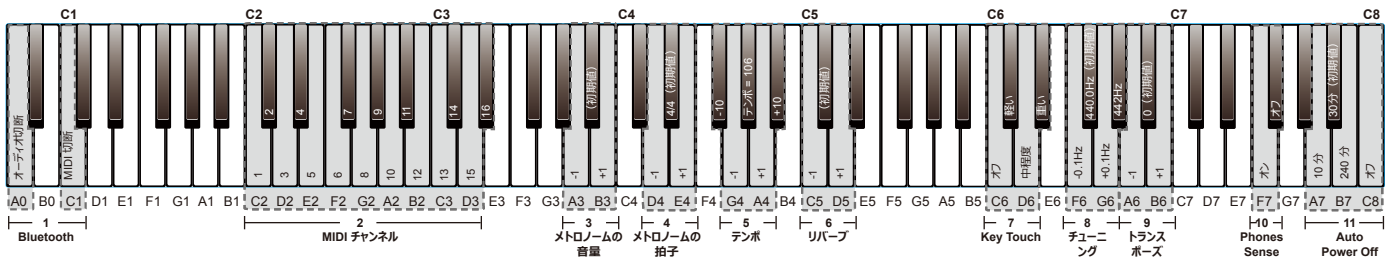
No.	音色名
1	Acoustic Grand Piano
2	Electric Piano
3	Church Organ
4	String Ensembles

内蔵曲一覧

No.	曲名
1	Valse OP.34 NO.1
2	Sonate Nr.16 C Dur
3	Liebesträume Nr.3
4	Fantaisie-Impromptu
5	1ère Gymnopédie
6	Radetzky Marsch
7	Träumerei
8	Frühlingslied
9	Für Elise
10	Menuett G Dur BWV Anh.114

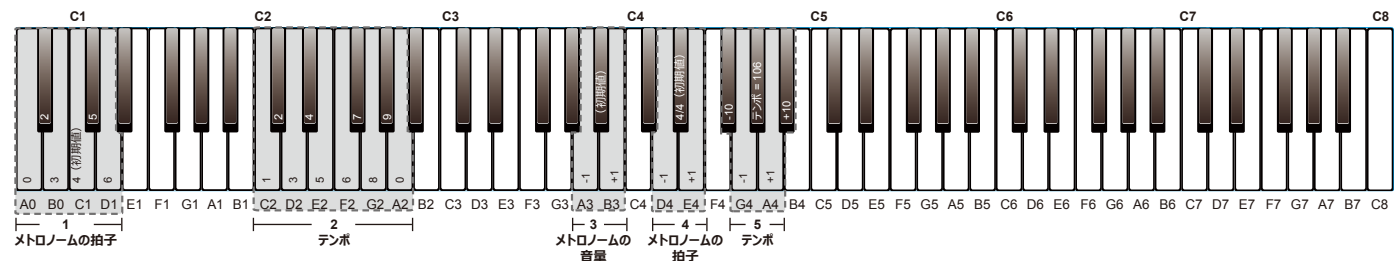
操作方法一覧（ボタンとキーの組み合わせ）

[FUNCTION] を押しながら押すキー



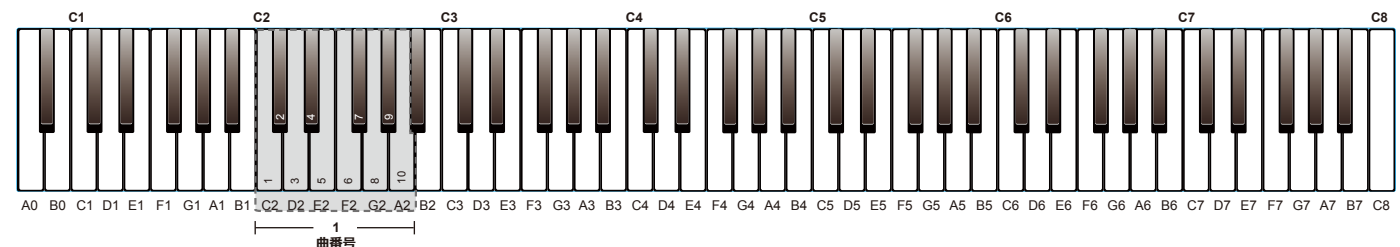
- [Audio Disconnect] キー**
Bluetooth オーディオ接続を無効にします。
- [MIDI Channel 1 ~ 16] キー**
Bluetooth MIDI 接続を無効にします。
- [MIDI Channel 1 ~ 16] キー**
MIDI 出力チャンネルを選択できます。
- [Metro. Volume] キー**
メトロノームの音量を調節できます。
- [Metro. Beat] キー**
メトロノームの拍子を設定できます。
- [Tempo] キー**
テンポ値を編集できます。
- [Reverb] キー**
リバーブレベルを設定できます。
- [Key Touch] キー**
タッチレベルを選択できます。
- [Tuning] キー**
現在のチューニングを調節できます。
- [Transpose] キー**
トランスポーズ値を調節できます。
- [Phones Sense] キー**
Phones Sense 機能をオンまたはオフにします。
- [Auto Power Off] キー**
Auto Power Off 設定を変更できます。

[METRONOME] を押しながら押すキー



- [Metro. Beat] キー**
拍子の種類を選択できます。
- [Tempo] キー**
テンポ値を入力できます。
- [Metro. Volume] キー**
メトロノームの音量を調節できます。
- [Metro. Beat] キー**
メトロノームの拍子を設定できます。
- [Tempo] キー**
テンポ値を編集できます。

[METRONOME] と [TWIN PIANO] を押しながら押すキー



- [Song Number] キー**
内蔵曲を選択できます。

MIDI インプリメンテーション・チャート

Function		Transmitted	Recognized	Remarks
Basic Channel	Default	1	ALL	
	Changed	1-16	1-16	
Mode	Default	x	3	
	Messages	x	3	
	Altered	*****	x	
Note Number	Note	0-127	0-127	
	True Voice	*****	0-127	
Velocity	Note on	o 9nH,V=1-127	o 9nH,V=1-127	
	Note off	x 9nH,V=0;8nH,V=0	o 9nH,V=0;8nH,V=0-127	
After Touch	key's	x	x	
	Ch's	x	x	
Pitch Bend		x	o	
Control Change	0,32	o	o	Bank Select 121(MSB), 100(LSB)
	1	x	o	Modulation
	5	x	o	Portamento Time
	6,38	x	o	Data Entry
	7	x	o	Volume
	10	x	o	Pan
	11	x	o	Expression
	64	o	o	Sustain Pedal
	65	x	o	Portamento On/Off
	66	x	o	Sostenuto Pedal
	67	x	o	Soft Pedal
	80	x	o	Reverb Program
	81	x	x	Chorus Program
	91	x	o	Reverb Level
	93	x	x	Chorus Level
	120	x	o	All Sound Off
	121	x	x	Reset All Controllers
	123	x	o	All Notes Off
126	x	o	Mono On	
127	x	o	Poly On	
Program Change	True Number	0,2,19,48	0,2,19,48	Bank 121(MSB), 100(LSB) Program No. 1,3,20,49
System Exclusive		x	o	
System Common	Song Position	x	x	
	Song Select	x	x	
	Tune	x	x	
System Real Time	Clock	x	x	
	Commands	x	x	
Aux Messages	Local On/Off	x	x	
	Active sense	x	x	
	System Reset	x	o	
Notes:				

- Mode 1: OMNI ON, POLY
- Mode 2: OMNI ON, MONO

- Mode 3: OMNI OFF, POLY
- Mode 4: OMNI OFF, MONO

- o: YES
- x: NO

